

Project 01 » 駅前運動会

駅前空間の一体利用を図りつつ まちづくりに関わる仲間を増やす

令和4年度に開催されたまちづくりワークショップで参加者より提案のあった企画「シンボルロードを封鎖せよ！」が社会実験の原案になります。

駅前運動会について

現在、小牧駅周辺の再整備が進み、駅前に開けた空間が広がっています。中心市街地の活性化のためには、この公共空間を活用していかない手はありません。社会実験「駅前運動会」では、小牧駅西線（小牧駅前芝生広場と小牧市中央図書館の間にある道路）を封鎖して、駅前公共空間の一体利用を図るとともに、「運動会」という誰もがワクワクするイベントを通じてまちづくりに関わる仲間を増やしていくものです。

運動会の実現には、競技の参加者はもちろん、運営に携わる方々の協力が必要不可欠となります。その中で今後も一緒にまちをつくっていく仲間との出会いを期待しています。

目指すは大人の文化祭

当日は運動会だけではなく、飲食ブースの設置や文化的な催しなど会場一帯で複合的なイベントを実施します。全力の大人たちが地域のみなさまを楽しませる文化祭です。

そして、まだ詳しくはお話できないのですが、運動会の目玉となる仕掛けを準備中です。運動会の本番は11月11日【土】（※雨天の場合翌日実施）を予定しております。詳細は追ってお知らせしていくので、楽しみにしてください。

運動会本番

11月11日(土)



この開けた空間をどのように使っていくのか？

Project 02 » ストリートファニチャー

居心地のよい滞在空間を 地域みんなで自らつくりだす

令和4年度に開催されたまちづくりワークショップで参加者より提案のあった企画「ストリートファニチャー」が社会実験の原案になっています。

ストリートファニチャー について

ストリートファニチャーとは、街路や公共空間にさまざまな目的で設置される物・設備の総称です。ベンチやポスト、街灯に彫刻などが例としてあげられます。近年、街中を彩り滞在空間をつくりだす施策としてストリートファニチャーにこだわる自治体が増えています。今般の社会実験においては、ストリートファニチャーの設置で中心市街地エリアに滞在空間をつくりだし、人々が滞留することでまちのにぎわいを見える化させて

みようというものです。また、駅前の屋内公共施設の利用が多い中で、屋外に出るきっかけづくりをする狙いもあります。

まちを自らの手で

ただストリートファニチャーを置いてみるだけでは面白くありません。地域みんながデザインし、制作まで携わることが、この企画のポイントです。まちの風景を自分たちの手で変えていく体験を通じて、関わる人がより小牧に愛着を持っていた

けます。完成品は市民まつり2日目に別の社会実験チームが企画する地産地消商品と同時に披露目会を行います。お披露目会以降は駅前のあちらこちらに設置していきますので、見かけた際は制作の背景に想いを馳せながらご利用してみてください。

お披露目会

10月22日(日)



より居心地の良い空間を目指して何ができる？

Project 03 » 地産地消茶屋

地産地消商品の企画・販売を通じて 小牧を知るきっかけをつくる

令和4年度に開催されたまちづくりワークショップで参加者より提案のあった企画「タイムピクニック」「小牧市の知名度爆アゲ銘菓プロジェクト♪」が社会実験の原案になっています。

地産地消商品について

社会実験「地産地消茶屋」は、名古屋コーチンや桃といった既に注目されている特産品に限らず、幅広い視点を持って市内で生産されているものを見直し、ゆくゆくは名産品となりうる商品を開発して小牧やまちづくりにかかわる活動全般の知名度を向上させる取り組みです。今回、開発する商品は、誰でもメニューを考案しやすく、制作が容易な観点からサンドイッチが選ばれました。将来的にまちなかのさまざまな場所で、アレン

ジメニューなどが展開されていくなど地域に愛される商品になることを期待しています。今年度は開発商品をお披露目会である駅前実地販売の後、協力店舗の店頭で一定期間販売していきます。

現代版の茶屋

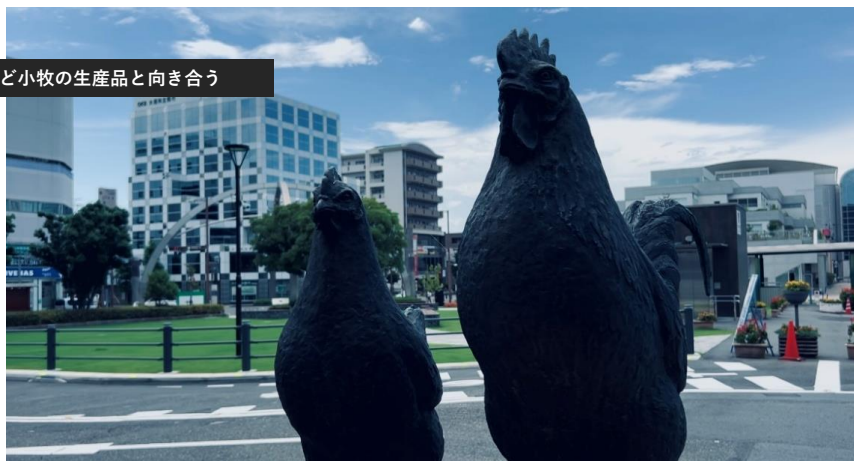
お披露目会は、別の社会実験チームと合同で「地域のみんなでつくるあおぞらカフェ」を開きます。プロジェクトメンバーがデザイン・制作するオリジナ

ルの茶屋小屋セットとストリートファニチャーを設置した現代版の茶屋空間でぜひサンドイッチを楽しんでみてください。会場は小牧駅前の芝生広場です。他にも来場いただいた方に楽しんでいただけるような催しを企画しています。

お披露目会

10月22日(日)

いまいちど小牧の生産品と向き合う



プロジェクト通信 Vol.3予告



次回
ストリートファニチャーの
全貌が明らかに…!?!?



担当コメント